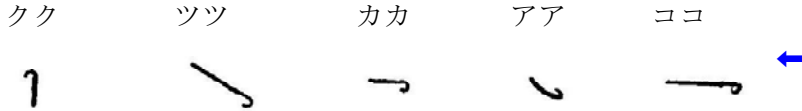


畳音その他

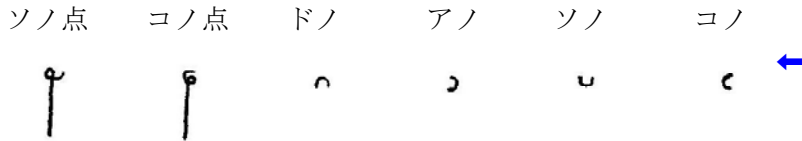
1 音繰り返し

畳音「1 音繰り返し」は、文字の書き始めに小カギをつけます。ただし、直線は長音の反対側に、曲線は必ず内側につけます。



コノ、ソノ、その他

「この、その、あの、どの」は、次のように書きます。



シテ、ジテ、ナ

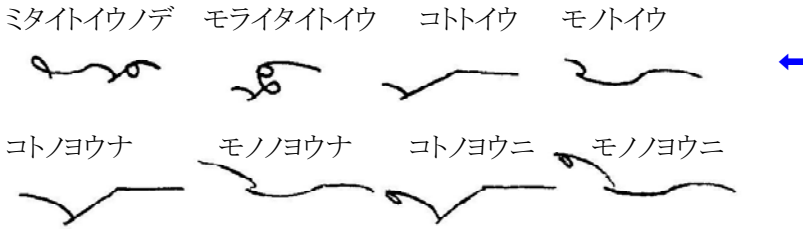
「して、じて、な」は、書き終わりに「点」を打ちます。しての、しては、してもは、それぞれ点の位置に、基本文字の最小線を用います。

国家としても 意見としては 基本としての 学生として 通じて 保持して



トイウ、ノヨウニ

「〇〇という、〇〇のように」は、非常にたくさん使われますので、次のように、助詞を省いて「イウ、ヨウニ」を続けて書きます。



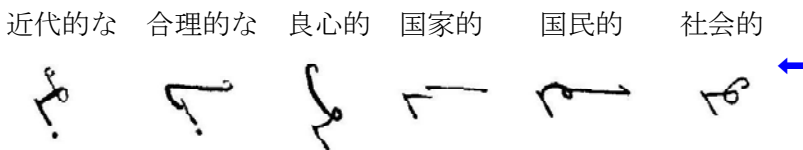
オイテ、ツイテ、オケル

「〇〇において、ついて、おける」も、非常にたくさん使われますので、「ニ」の助詞を省いて、次のように書きます。



的

「キ」の字を次のように書いて、「的」と読みます。



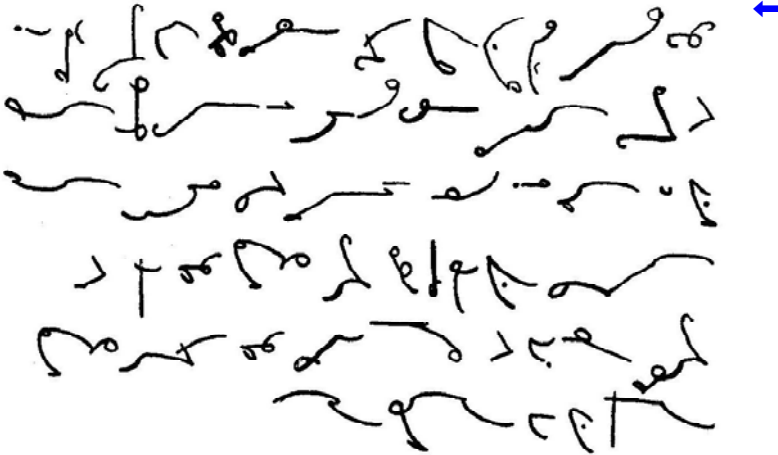
主義

「ギ」の字を中部交差して、「主義」と読みます。

楽天主義 放任主義 利己主義 民主主義 資本主義 社会主義

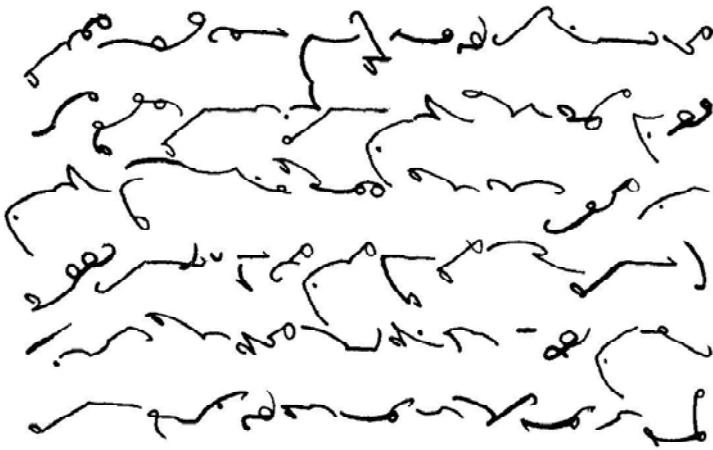


文章例題 (第一助詞、1音繰り返し、して、じてなどやさしい略字まで)



社会の制度が、進歩するにつれて、速記学のごときも、近代に至り、長足の発展をなして／きた。言語の文字とは、個人の生活上、欠くことのできないもので／あるが、その文字に関して、世界各国とも、競うて簡捷なものを／求めておる。日本でも、近来ローマ字採用論が、盛んになって来たが、／ローマ字体を使いならしてきた英国などで、盛んに速記文字採用論が／起こっているからおもしろいと思う。

(創案当時の中根正親著速記講座の一節)

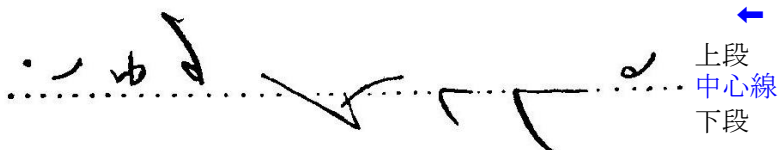


台風、豪雨等の被害が、年々巨額に上りまして、国民の生命財産等に／甚大なる損害を与えておられますことは、まことに遺憾千万に存じ／ます。大自然の猛威の前に、毎年のように、打ちのめされておられます、／我が国土を思うときに、これに対する対策の確立と、その実行との重大性を／痛感する次第でございます。今や、雨季を控え、台風期を前にいたしまして、ただ、／本年もまた、昨年と同様、否、昨年以下に、被害の少なからんことを。

上段

中心線の**上の位置**を**上段**、**下の位置**を**下段**と言いますが、**上段**には漢字の訓読を音記します。

私はこれから速記についてお話をいたしたいと思うのであります。



私……シ 考える……コウ 承る……ショウ (セウ)

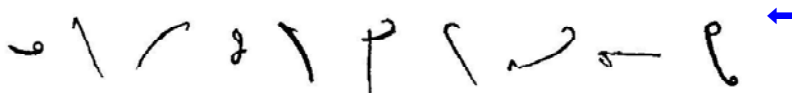
喜ぶ……キ 思う……シ 再び……サイ いたす……チ

のように、字音に直して書くのです。この訓読を音記したものは、普通の文字と区別するために、上段から書き始めます。

同音異義は、前後の文意文勢で判読できますが、**乱用は危険**ですから、初歩のうちには自分の能力に応じて、わかりやすいものからだんだん活用してください。

例題

認める 極めて 即ち 必ずしも お話 従って 今日 少なくとも 顧みるに 例えば



下段

下段には、次のように「ラ行」を省略したものや、特定略字を書くことにします。

ただし、「いたしたい、考えております」等のように上段文字に続けて書いても差し支えありません。

速記はさらに各人の日常生活にまで活用されねばならんと考えております。



ラ行省略

ダ タ ソ ザ サ カ コ ←

ダリ タリ ソレ ザル サレ カラ コレ
ダレ シタリ セザル サル カレ

ヨ ヤ ウ ミ ナ ド ト
ヨレ ヤリ ウル ミル ナリ ドレ トリ
ヨル ヤル ウリ ミレ ナル トル

コハ	サニ	オ	ア	レ	ル	ラ	←
コレハ	サラニ	オリ	アリ	レル	ルル	ラレ	
						セラレ	

イツ	ワツ	カツ	ソツ	コツ
イワレ	ワレラ	カレラ	ソレラ	コレラ

下段略字



	ヌ ナガラ、シナガラ		カ 関スル
	ソ セントス、候		カテ 関シテ
	テ ヲモツテ		フ デス、アタワズ、ニモカカワラズ
	ト 通り		フン ニモカカワリマセズ
	ド ナド		フテ デシテ
	キ トキ		ツ デシタ
	ク クル、グライ		デ デキル、マデ、デショウ
	ケ ダケ		マ マス、シマス
	ラ ラル、ラレ		マツ マスル、シマスル
	ロ トコロ		モ マシタ、シマシタ
	タ ニ対スル、タメ		モツ マシタル、シマシタル
	ベ ベシ、スベシ		ミ マショウ、シマショウ
	ズ ベカラズ		ニ ナケレバナラン、シナケレバナラン
	ワ ワレワレ		ネ ネバナラン、セネバナラン
	メ シメ、セシメ		ノ マセン、シマセン
	ヅ シメル、セシメル		ノズ ノミナラズ

シテ シコウシテ ム シム、セシム
シツ シカリ、シカル ムツ シムル、セシムル
ザエ ザルヲエン シ シカシ
ザエン ザルヲエマセン シニ シカルニ
ザエイ ザルヲエナイ シノ シカシナガラ
カシ カモシレン シバ シカラバ
カシン カモシレマセン シモ シカモ
カシイ カモシレナイ シシテ シカシテ